



循環器内科の紹介

カテーテル室リニューアル

診療部長・循環器センター長 木 村 晃
循環器内科主任部長・地域医療連携部長



循環器内科の対象疾患は高血圧症・不整脈・狭心症あるいは心筋梗塞などの冠動脈疾患・弁膜症・心不全・大動脈解離・末梢動脈疾患・肺高血圧症など多岐にわたります。それぞれの疾患が単独で存在するのではなく、複数の疾患を合併されている患者さんが多いのも循環器疾患の特徴です。

循環器内科では血液検査・レントゲン・心電図・負荷心電図・長時間心電図(Holter心電図)・心エコー(心臓超音波検査)・冠動脈CT・アイソトープ検査・心カテーテル検査など各種検査を駆使して病態を把握し、患者さん本人・ご家族と共に最適な治療を考えていきます。治療には薬物療法以外にカテーテル手術・ペースメーカー手術・心臓リハビリテーションなどがあります。管理栄養士から指導を受けながら食事療法を行うことも可能です。

カテーテル検査／治療とは体内にカテーテルを挿入して行う検査・治療です。体内に挿入する細い管のことをカテーテルと呼び、この

カテーテルを用いて各種の検査・治療を行います。

心臓の筋肉に血液を供給する『冠動脈』の状態を確認する『冠動脈造影』、不整脈の精密検査として行う『心内心電図』・『電気生理学的検査』などが代表的なカテーテル検査です。

カテーテル治療には風船あるいはステントなどを用いて冠動脈を拡張する『経皮的冠動脈形成術／ステント留置術』、心筋に熱を加えて不整脈を治療する『経皮的心筋焼灼術(カテーテルアブレーション)』などが代表的な手術です。

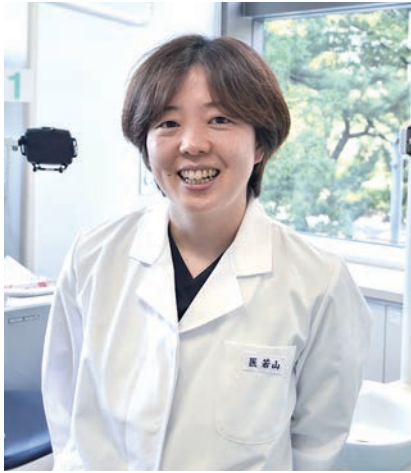
カテーテル検査／治療は1階と4階にある血管撮影室で行っており、循環器内科は主に4階の血管撮影室を使用しています。4階の装置は2008年に設置して14年が経過しました。装置自体は十分な性能を維持していますが、老朽化に伴う不具合を避け、放射線被曝のさらなる低減を目的として2022年10月にドイツ・シーメンス社製の最新装置と交換を行いました。

今後も高齢者に優しく、患者さんに寄り添った医療を目指します。



ドイツ・シーメンス社製 血管造影(アンギオ)装置

新入職医師の紹介



歯科口腔外科 医師

若山 有紀子 わかやま ゆきこ

皆様初めまして。令和4年9月1日付けで名古屋大学医学部附属病院より赴任致しました若山(旧姓 梶村)有紀子と申します。紙面をお借りいたしましてご挨拶させていただきます。

大学病院では、基礎研究と臨床を行ってまいりました。大学病院で得た知識・手技を日々の臨床に生かし引き続き研鑽を積んで参ります。

歯科口腔外科は、歯科と医科の間の領域を受け持っております。歯だけではなく舌、口唇や顎といった口の全体が対象です。お口に関するお悩みがございましたらお気軽にご相談ください。

赴任して間もないですが、名城病院はアットホームな雰囲気でも各料やスタッフ間のチームワークがよく働きやすいと感じております。近隣歯科医院や病院との連携を図りながら地域の皆様のお役に立てる診療を目指したいと思っております。まだまだ至らぬところはございますが、今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。



連載 認定看護師

皮膚・排泄ケア認定看護師



小林 英梨子

こばやし えりこ

1999年
看護師免許取得

2020年
皮膚・排泄ケア
認定看護師取得

皮膚や排泄に伴うトラブルに 対応させていただきます

私の役割は、皮膚や排泄に関するトラブルについて、より早く改善する方法を検討するとともに、患者さんやご家族の不安な思いを和らげることです。

具体的には「ストーマの周りの皮膚にただれがあるため、次のストーマ外来日より前に相談したい」、「床ずれがあるが、どのような姿勢にすれば早くなおるの

か知りたい」、「下痢気味で肛門周囲がただれて痛い。できるだけ入院はしたくないけれど、家で処置ができるのか心配」、「抗がん剤治療で指先の皮膚が荒れているが、どうしたらいい

か」などの相談に対応しています。ご本人やケアする方の負担が少なく、かつ効果的な方法を提案し、困っていることを少しでも軽減できるよう尽力させていただきます。

皮膚や排泄に関するトラブルについてのご相談は、内科外来へご連絡ください。



インフルエンザにご用心

小児科外来部長
ワクチンセンター長 小島 奈美子

新型コロナウイルスが世界で猛威を振るうこの三年間、皆さん手洗い・うがい・消毒など基本的な感染対策はばっちり板についてきたと思います。

そんな中、この冬忘れてならないのはやはりインフルエンザ。この数年コロナに隠れてほとんど流行しなかったため、国民全体のインフルエンザに対する免疫低下が危惧されています。

今年はオーストラリアなど南半球でインフル流行が相次ぎ、本邦でもこの冬数年ぶりに流行すると

予測されています。

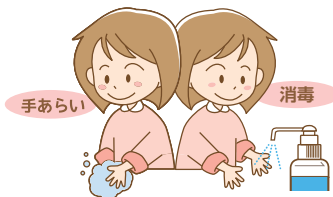
本格的な冬到来に向けて『パランスの良い食事・良質な睡眠・ワクチン接種』この三つのカードで免疫力を高めてインフル流行に備えましょう。

その他にも、肺炎球菌ワクチンや带状疱疹ワクチン、舌下免疫療法など免疫にかかわる予防薬・治療法はいくつもあります。

名城病院ワクチンセンターでは赤ちゃんから高齢の方まで年齢制限なく幅広く対応しております。最適なワクチン接種で免疫力



を身につけ、病気を予防していただけるようお手伝いさせていただきます。疑問や質問などございましたらお気軽にお声掛けください。



秋の味覚「栗」

管理栄養士 安田 貴子

秋を代表する食材のひとつ「栗」。栗ご飯や栗きんとん、ケーキなどどれも美味しいですね。

農林水産省の分類によると、樹木に実るものは果物とされるため、「栗」は野菜ではなく、木に実る「果物」ということをご存じでしたか？また、イガは他の果物では



皮にあたり、硬い皮だと思っている部分は果物の果肉に該当し、私たちが普段食べている部分は果実ではなく、種にあたる部分というのだから驚きです。

栗は、糖質・ビタミンC・食物繊維・葉酸やカリウムなどを含む栄養価の高い食材です。中でも免疫力の向上・肌の老化防止などに効果があるビタミンC。ビタミンCは水溶性で水に溶けやすい性質のため、加熱時間が長くなるほど、栄養素は水に溶け出してしまいます。

栗ご飯は、ビタミンCが水に溶け出してしまっても、お米がその



水を吸ってくれるため、栄養素を損なわずに摂ることができるので、美味しく、栄養も摂れて一石二鳥です！！

「食欲の秋」は美味しい食べ物がたくさんありますが、食べすぎには気を付けましょう。

マイナンバーカードの保険証利用について

医事課長 三宅 喬

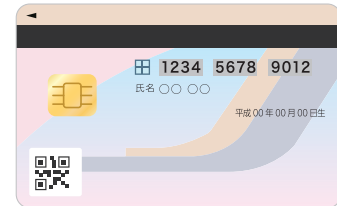
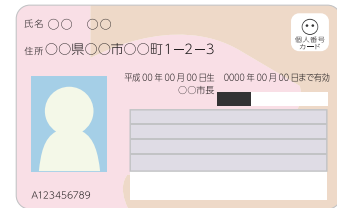
現在当院では健康保険証のオンライン資格確認が導入されています。健康保険証を持参しなくても、マイナンバーカードを持参すれば健康保険証として利用できます。認証機（カードリーダー）にカードを挿入していただき、顔認証または暗証番号で本人確認を行います。

マイナンバーカードを利用すると、転職や引越しをしても、新しい健康保険証の発行を待たずに、

保険者での手続きが完了次第利用できます。

また、患者さんの同意を得た上で特定健診情報と薬剤情報の閲覧、限度額適用認定証の情報提供が可能となることでより便利になります。

マイナンバーカードを健康保険証として利用するためには、カードの作成と保険証の利用登録が必要となります。まだお持ちでない方は申請をお願いします。



マイナンバーカード（個人番号カード）

要介護者乗降スペースの設置について

車椅子やストレッチャーなどを利用される患者さんが車を乗降する際のスペースが無く、ご不便をおかけしておりましたが、新たに

専用スペースとして「要介護者乗降スペース」を設置しました。併せて、患者駐車場にも「障害者駐車スペース」を設置しました。

正面玄関前における車の混雑解消および接触事故防止にもつながりますので、利用につきましてご理解ご協力をお願いいたします。



〔要介護者乗降スペース〕
※正面玄関横



〔障害者駐車スペース〕
※患者駐車場3台分新設



<http://www.meijohosp.jp/>

名城病院診療等のごあんない



診療受付時間

新患	午前 8:30 ~ 11:30
再来	午前 8:00 ~ 11:30



休診日

土・日・祝日・年末年始(12/29~1/3)



- ・ 時間外および休日の診療は救急外来にて受付しています。事前にお電話でご相談の上、お越しく下さい。
- ・ 人間ドック、その他専門ドックのご相談、ご予約は総合健診センターで受付しています。

〒460-0001 名古屋市中区三の丸1丁目3番1号

☎052-201-5311 FAX 052-201-5318